

## 米国バーチウッド発電所の権益取得について

～J パワー 米国で 4 件目の IPP 事業～

J パワー（電源開発株式会社、社長：中垣喜彦<sup>なかがきよしひこ</sup>）は、現地法人を通じて米国バージニア州キングジョージ郡にあるバーチウッド発電所（Birchwood Power：出力約 24 万 kW、石炭火力）を所有・運営するバーチウッド・パワー・パートナーズ社（Birchwood Power Partners, L.P.、以下「BPP 社」）の権益の 49.5%を取得しました。

このたび、J パワーは、BPP 社の 100%権益を持つ GE エナジー・フィナンシャル・サービス社（以下「GE EFS 社」）から、49.5%権益を取得しました。J パワーは、本件が（1）売電契約により一定期間安定的な収益が見込めること、（2）同発電所が電力需要地に近く、安定的に運転されていること、（3）既設石炭火力発電会社の経営に主体的に関与することが、石炭火力新規開発を含めた今後の米国 IPP 事業展開に資すること、等から本件へ参画することとしました。今回の権益取得は、J パワーとして 4 件目の北米事業投資となります。



バーチウッド発電所

また、本件により J パワーが出資する海外 IPP 事業は、6 カ国・地域で運転中 17 件、建設中 3 件となります。

### <これまでの米国での事業展開>

- 平成 17 年 1 月 米国での IPP 事業推進のため現地法人を設立
- 平成 18 年 5 月 テナスカ・フロンティア発電所の一部権益取得(J パワー初の米国 IPP)
- 平成 19 年 1 月 エルウッド発電所の一部権益取得 (2 件目)
- 平成 19 年 5 月 ジョン・ハンコック社との合弁で USA ジェネレーション社を設立
- 平成 19 年 9 月 USA ジェネレーション社がグリーン・カントリー発電所の 100%権益取得 (3 件目)

以 上

### <添付資料>

1. バーチウッド発電所の概要
2. J パワーの海外 IPP プロジェクト一覧